



山野辺

〒088-0603 釧路郡釧路町別保南2丁目44番地1 TEL:0154-62-2019

《 校 訓 》 未来を拓く強い意志 《学校教育目標》

- 自主性をもち学び続ける生徒
- 自らを律し広い心をもつ生徒
- 心身を鍛え人生を切り拓く生徒



「この一行に逢いにきた」

校長 藤田 崇 充

9月20日に別中祭が終了しました。多くの方々に足を運んでいただきましてありがとうございました。短い準備期間で集中して取り組んだ成果をご覧いただきました。生徒たちは、いろいろな取り組みを通じて成長したと思います。9月30日で前期が終了します。今年度の半分が終了したことになります。この半年の振り返りをしっかりと行って、後期の活動に向けて準備を整えてほしいと思います。この後は学習に向き合うにふさわしい季節となり、3年生は受験生として自己実現の為に力を入れていくこととなります。不安感を覚えたりすることも出てくるかもしれませんが、何か気になることがありましたら、遠慮なくご相談ください。

さて、秋といえば、「スポーツの秋」、「食欲の秋」、…と「〇〇の秋」という言葉がよく聞かれます。私は毎年、この時期になると「読書の秋」だなあと感じます。本校の生徒の読書についての実態は、学力学習状況調査やその他の調査物から決して高い関心を持っているとは言えません。今はデジタルの時代なので、タブレットやスマホでYouTubeなどを見て過ごすことが多いのだと思われます。YouTubeも結構為になる配信が多いので無駄とはいきませんが、YouTuberの考えが出されているだけなので、情報の正確さは様々です。見る側の責任で情報の取捨選択をしなければなりません。しかし、出版社から出る本は情報の正確さでいうと格段に高いといえます。出版社から出版される本は、完成するまでに実にたくさんの人々が関わっています。執筆者、編集者、カメラマン、校正者、印刷や装丁に携わる人々など多岐にわたります。これだけの人が関わって出されるものですから、それぞれの部署において責任をもって仕上げ一冊の本ができあがることとなります。情報が正確なものも納得がいきます。

「実体験に勝るものは無し」という言葉があります。学校の教育活動に授業以外に「宿泊研修」「修学旅行」といった行事があるのは、まさに教科書の授業からだけでは学べないことがたくさんあるからです。では、読書をするという行為は実体験でしょうか？ 本はアナログなバーチャル体験ができるツールです。活字を通して情報を理解し、何かを感じ、考えて、時にはその世界を想像してみる。この行為は実体験ではありません。読書という活字を通じたバーチャル体験は、ずっと昔から行われていたこととなります。それが今、本から電子書籍やYouTube、ゲームといったデジタルなものがでてきて置き換わっているというだけです。その功罪はまだわかりません。未来を担う子供たちをデジタル機器を自由自在に使いこなす広い意味での賢いユーザーに育てて行くことは必要なことではあります。しかし、一年に一回の読書週間です。紙の本を手にとって親しむ機会を通じて豊かな感性と知識を身につけて、生涯にわたって、長寿社会を主体的に生きていく素地を形成してほしいと願っています。

さて、今回のタイトル「この一行に逢いにきた」は、令和6（2024）年度の読書週間（10月27日から11月9日）の標語です。663点の応募の中から選ばれたものです。「本の中にグッとくる一行があって、何度も何度も目でなぞり、ついには暗記してしまう。作者はこの一行のためにこの本を書いて、読者はこの一行に出逢うため読んでいるのだと思うとき、幸福になる自分がいます。」このような思いがこの標語には込められています。気に入ったフレーズの含まれた本と出会う秋となるといいですね。

日	曜	主 な 行 事
1	火	後期始業式 衣替え 身体測定 Q-U ALT 学校安全日
2	水	
3	木	学教研釧路町大会
4	金	英検 IBA(2・3年)
5	土	
6	日	
7	月	全校朝会 英検 IBA(1年) 1・2年保護者向け進路説明会
8	火	参観日(2・3校時～全校道徳) 学級懇談(4校時)
9	水	PTA 研修(11:40～ AED 講習会・給食試食会)
10	木	3年学カテスト(総合B)
11	金	ALT 地域清掃 (常任委員会予備日)
12	土	バレーボール新人リーグ2次リーグ
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	ALT
16	水	常任委員会 (地域清掃予備日)
17	木	3年学テ得通発行 評議会(後期計画)
18	金	漢字検定
19	土	町文化フェスティバル
20	日	町文化フェスティバル
21	月	生徒総会原案学級討議
22	火	常任委員会(質問対応) ALT
23	水	
24	木	評議会(総会打合せ)
25	金	生徒総会 町P 連役員会
26	土	バドミントンミカミ杯
27	日	
28	月	常任委員会
29	火	評議会(11月定例) ALT
30	水	
31	木	公開研究会

※発行日時点の予定になりますので、変更が生じた場合はご了承下さい。

十人十色～個性を発揮した別中祭

9月20日（金）に、「十人十色 ～1人1人が輝く最高のステージを～」のテーマのもと、別中祭が実施されました。今年度も縦割りグループを基本として、「ダンス」「作品制作」「演劇」の中から自分が希望した部門に所属して、練習・制作を行ってきました。また、学年別の音楽発表の取り組みでは「ボディパーカッション」を行い、演者が一体となってパーカッションのリズムを体育館いっぱいに響かせていました。全ての準備がスムーズにはいきませんが、どの部門もこれまでの練習の成果を観客の前で披露することができたと思います。

ご多用の中ご来校いただき、生徒の発表の様子を温かく見守っていただいた皆様方に感謝申し上げます。



ダンスチームのフィナーレ！



役者は勿論、裏方もがんばった演劇！



リズムに加え、気持ちも合わせた、ボディパーカッション！



モザイク画をバックに、別中祭終了後の記念撮影！

2年生で「1日防災学校」

2年生を対象にした「1日防災学校」が、釧路町防災安全課と釧路東部消防組合釧路消防署から講師をお招きし、8月30日（金）に行われました。

はじめに防災安全課の方から、釧路町のハザードマップを確認しながら防災全般についての講話をしていただきました。その後、ダンボールベッドの組み立てて実際に横になって寝てみる体験や、別保中学校の体育館を避難所として想定した「避難所運営ゲーム北海道版（D○はぐ）」を行い、避難所での生活や運営をイメージするための体験を行いました。また、消防署の職員の方からは、過去に別保地区を襲った洪水被害や避難の状況、巨大地震時を想定した家庭の安全対策の講話をしていただきました。

参加した生徒からは、「D○はぐをやってみて、災害弱者の視点に気づくことができた。」「防災を自分ごととして考えることができた。」という感想が聞かれました。



D○はぐの様子です。

部活動 大会等結果

【バドミントン部】

◎釧路地区秋季バドミントン大会 ～9月7日（土） 釧路町体育館～

男子シングルス 2回戦進出 安彦 虎琉（2年） 三浦 拓真（2年）
田村 陽（1年） 藤野 広翔（1年）
男子ダブルス 1回戦敗退 上田 泰雅（2年）・川尻 瞭太（2年）
女子シングルス 2回戦進出 和田 夏実（1年）



【バレーボール部】（別保・遠矢・釧路共栄・浜中茶内合同）

◎釧路地区バレーボール新人リーグ戦1次リーグ ～9月14日（土） 別保中体育館～

《リーグA》 ● 0-2 対 釧路鳥取
△ 1-1 対 釧路景雲
○ 2-0 対 白糠庶路学園・釧路北・釧路鳥取西



新刊図書の登録作業

9月12日（木）に、別保地区地域コーディネーターと図書ボランティアの2名に来校していただき、今年度、本校で購入した新刊図書の登録作業を実施していただきました。

本校の図書館は手狭であり、蔵書も潤沢とは言えませんが、様々なジャンルの本を揃えています。また、朝読書の取り組みを行い、学校で本に触れる機会も確保しています。巻頭言でも触れていますが、これからは「読書の秋」の季節になりますので、生徒の皆さんは図書室をのぞいてみて、興味のある本を手にとってはいかががでしょうか？

1回の貸し出しにつき3冊まで、20日間の期間で貸し出しを行っています。



購入した図書を1冊ずつデータベースに登録した後、貸し出し用のバーコードを貼り付け、蔵書印を押し、登録日を記入して、作業が完了となりました。

スクールカウンセラー～10月の来校予定

《伊藤 真理SC》	《村上沙由里SC》
10月10日（木）12:00～16:00	10月4日（金）15:00～16:30
10月29日（火）12:00～16:00	10月18日（金）15:00～16:30

10月は上記の日程で来校予定ですので、お子さんのことで話を聞いてもらいたいことや相談がありましたら、学校（担任や教頭）までお問い合わせ下さい。

【ご家庭へお願い】

- ◆朝方の冷え込みがはじまり、空気も乾燥してきています。体調を崩しやすい季節になりますので、下着（肌着）で体温調整を行うなど、健康管理に留意して下さい。
- ◆日没も早くなってきており、特に薄暮時は交通事故が多く発生する時間帯です。歩行時や自転車利用時には反射材・ライトを活用するなど、事故に巻き込まれない対策をお願いします。